

国際ロータリー第 2760 地区

2026-27 年度 ロータリー財団 グローバル補助金奨学生 募集要項

国際ロータリー第 2760 地区（愛知県）は、『2026-27年度 ロータリー財団 グローバル補助金奨学生候補者』の募集を次の要項に従って行います。熟読の上、有資格者の方で意欲の高い方は奮ってご応募ください。

1. 目的

〔ロータリー財団 グローバル補助金奨学金〕は、ロータリーの7つの重点分野における未来のリーダーを育成し、将来、ロータリーの重点分野でのキャリア形成・活躍することを目的とした大学院教育を支援します。

奨学金の種類

ロータリー財団 グローバル補助金 奨学金

海外地区内のフルタイムかつ対面での大学院修士課程において下記の7つの重点分野に該当する専攻課程で、1年から最長2年の修学に、米貨 30,000 ドル以上の奨学金を提供します。（地区内内規による）

2. 応募条件

教育程度	大学卒業以上
職歴 / 年齢	不問（ただし、現在就業中の場合は、休職／退職して学業に専念できること）
専攻要件	海外地区内の大学院修士課程で7つの重点分野（1. 平和構築と紛争予防、2. 疾病予防と治療、3. 水と衛生、4. 母子の健康、5. 基本的教育と識字率向上、6. 地域社会の経済発展、7. 環境）のいずれか1つ以上に該当する専攻課程に合格、もしくはその見込みがあること
募集人員	若干名

3. 資格

1. 上記応募条件をみたすこと。
2. 優秀な学業成績をもつと共に、親善使節としての素質をもっていること。
3. 指導力、独創性に富み、順応性、思慮分別を持ち、目的に対し誠実であること。
4. 留学国の言語に熟達し、講義を理解し、講演し、報告書を作成することが出来ること。
5. 留学国の国情、国民性に関心と理解をもち、日本の歴史、地理、文化、時事問題に通暁していること。
6. 1年から2年のきびしい海外留学に心身共に堪え得ること。
7. 日本の国籍あるいは永住権を有すること。
8. 申請時に国際ロータリー第 2760 地区内に本籍・現住所(住民票記載)または就学先があること。
9. 留学前、留学中、帰国後を通して推薦ロータリークラブ、奨学生をサポートするロータリークラブ会員および国際ロータリー第2760地区との連絡を円滑に維持することができること。
10. 財団学友会（ロータリー財団奨学生経験者で作る団体）への参加・活動が可能なこと。



4. 申請の資格無き人（場合）

1. ロータークラブ会員並びにロータリー職員、またはその実子、養子、継子、孫、兄弟姉妹、配偶者およびその他扶養者（ただし、元ロータークラブ会員およびその家族については、退会後最低3年間を経過していること）。
2. 留学先が、地区から財団本部へのオンライン申請時に決定していない場合。
3. 留学先が海外の大学院修士課程レベルの教育機関でない場合。
4. 他地区でのロータリー財団補助金奨学金を申請している人。
5. 当人または本条第1項に該当する者に受験資格を与える目的のためにロータークラブを退会した人がある場合。

5. 奨学金授与の条件

1. ローター財団の7つの重点分野に該当する、海外の大学院修士課程の専攻課程に無条件合格すること。
2. 履修課程は、フルタイムでの対面授業とし、オンラインでの授業は原則対象外とする。
3. 本奨学金は7つの重点分野の解決に寄与することを目的とし、奨学生は勉強と並行し、“親善使節”としての任務も遂行すること。
4. 奨学金の給付は1年から最長2年までをカバーするものとする。
5. 留学期間中は勉学に集中するため、フルタイムでの授業履修を条件とし、就業しながらの受講通学は不可とする。
6. ホストロータークラブ、家庭、事業所などを訪問して、留学国の諸事情の理解につとめること。
7. 留学終了後速やかに必ず帰国し、指定した地区内ロータリーの行事にて留学の成果を報告すること。
8. 奨学金は米貨 30,000 ドル以上（返還不要。旅費を含む）。
9. 留学中は所定の報告を定時に定められた形式にて提出すること。
10. 学業成績不良、不良行為の立証、報告の不提出、ロータリー財団の承諾を得ずに学業課程の変更、中途退学、留学国の語学に対する知識の不足、“親善使節”としての任務不行使、その他奨学金の条件を充たせなくなる事態が発生した場合には、奨学金は打ち切られ、また返還する義務を有する。
11. 留学は2027年7月1日から2028年6月30日までの新学期から開始しなければならない。なお、在学中の場合は、上記期間内に開始される学期より対象とする

6. 応募方法・応募期間

1. 「2026-27 年度 国際ロータリー第 2760 地区ロータリー財団 グローバル補助金奨学生応募申込書」をダウンロードの上、必要事項を記入し、その他の提出書類とともに地区ロータリー財団事務所にメールにて提出してください。（希望者には、地区財団事務所よりメールにて応募書類をお送りします）
2. グローバル補助金の申請は随時受け付けていますが、2026-27 年度奨学金の応募締め切りは、**2026 年 10 月 31 日(土) 17:00（日本時間）財団事務所到着分まで** となります。



7. 地区がロータリー財団本部への申請者を選考するための、試験期日及び方法

一次選考 2026 年 11 月 グローバル奨学生・平和フェロー委員会による書類審査
地区最終選考 2026 年 12 月 12 日(土) 地区ガバナー、ガバナーエレクト、グローバル奨学生・平和フェロー
委員会による面接試験

※試験日については、応募者に直接連絡します。

※面接試験は日本語で、直接対面方式にて行います。(オンラインでの参加は認められません)

※選考結果については、メール又は郵送にてお知らせいたします。

【提出書類】

1. 2026-27 年度 国際ロータリー第 2760 地区ロータリー財団 グローバル補助金奨学生応募申込書
(日本語用、英語用ともにWord 形式で提出すること)
 2. 留学先大学院の入学許可を証明するもの。留学先の入学許可証が書類等提出締切日までに手元にない場合は、その旨の理由書を他の書類と共に提出すること。
 3. 語学力テストの結果
 - * 英語圏 : TOEFL、IELTS 等の成績表。
 - * 英語圏以外 : 該当する外国語能力評価の標準となっている語学力テストの成績表。※なお、いずれも成績表は留学開始時において取得日(受験日)より 2 年以内のものであること。
- ☆ 書類は全て A 4 サイズを使用すること。
(成績表・証明書等 A 4 サイズ以外のものはオリジナルの他に A 4 サイズに縮小・拡大したものを必ず添付すること)
- ☆ 申請書類は一切返却いたしません。また、選考結果に関するお問い合わせには、一切お答えいたしかねますことをご了承ください。

注意事項

1. 本奨学金の申請に関する質問には、ダウンロードの不調等、手続上の不備等の場合を除き、原則として応じかねます。本要項をご精読の上、各位のご判断で申請書にご記入の上、ご提出ください。
2. 当地区におけるグローバル補助金奨学生候補者の各選考は、米国のロータリー財団本部に申請する候補者を決定し、同本部での最終承認をもって初めて奨学生として選出となります。従って、地区候補者としての選出は最終承認を保証するものではありませんので、ご注意ください。

【提出先】 fbranch@rotary2760.org

国際ロータリー第 2760 地区

ロータリー財団委員会 グローバル奨学生・平和フェロー委員会 宛

〒460-0033 名古屋市中区錦二丁目 15-15 豊島ビル 3 階

国際ロータリー第 2760 地区 ガバナー事務所 内

Tel 052-211-2760